



CONTENTS

	頁
■ ごあいさつ	1
■ 経営方針	2
■ 2018年度中間期の事業の概況（単体）	3
■ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための 取組みの状況～地域密着型金融の実践～	5
資料編	
■ 単体情報	9～28
・ 経営指標	9
・ 中間財務諸表	11
・ 損益の状況	17
・ 預金	19
・ 貸出金	20
・ 不良債権の状況	23
・ 証券業務	24
・ 有価証券の時価等情報	25
・ 金銭の信託の時価等情報	26
・ その他有価証券評価差額金	26
・ デリバティブ取引情報	27
・ 株式の状況	28
■ 連結情報	29～41
・ 銀行及びその子会社等の概況	29
・ 銀行及びその子会社等の主要な業務	30
・ 銀行及びその子会社等の直近の2中間連結 会計期間における財産の状況	31
■ バーゼルⅢ第3の柱に基づく 開示事項	42～55
■ 開示項目一覧	56

PROFILE

■ 名称	株式会社 筑邦銀行
■ 本店所在地	久留米市諏訪野町2456-1
■ 設立	昭和27年12月23日
■ 総資産	7,947億円
■ 預金・譲渡性預金	7,064億円
■ 貸出金	4,838億円
■ 資本金	80億円
■ 株主数	2,765名
■ 従業員数	599名
■ 店舗数	44か店 ^(注)

(注) 店舗内店舗形式は8か店
(2018年9月30日現在)



シンボルマーク

筑邦銀行の頭文字のCをモチーフとしたスマートでダイナミックなフォルムは銀行と地域、お客さまとの輪を、3本の線は「ちくぎん」が大切にしている3つの「C」Challenge・Confidence・Communicationを表します。

表紙について

(九州国立博物館：福岡県太宰府市)

福岡県太宰府市は、福岡県の中部に位置し、「学問の神」と崇められる菅原道真公を祀った「太宰府天満宮」がある観光都市です。その太宰府天満宮の隣に位置するのが「九州国立博物館」です。東京、奈良、京都に次ぐ4番目の国立博物館として、2005年10月に開館しました。太宰府は、「遠の朝廷」とよばれた日本古代史上の一大舞台であり、九州地方を統括する地であり、世界との交流の地でもありました。その太宰府の歴史的な環境の中で、「九州百年の夢」と言われた九州国立博物館の設置は、長年にわたる地域市民や各方面の方々による熱心な誘致活動が盛んに行われ、実を結んだものでした。

九州国立博物館では、「文化交流展示室」と「特別展示室」にて展示を行っています。「文化交流展示室」は、5つの基本展示室および11の関連展示室で構成されており、日本とアジアとの文化交流の歴史を紹介しています。常に新鮮な展示になるよう、展示替えを行いながら常時800～900点を展示しています。期間限定で行う独自の展示「特集展示」もあり、展示室をさらに華やかに彩っています。また、「特別展示室」では、年に数回様々なテーマで特別展を開催しており、その貴重な展示品と斬新な企画は、広く注目を集めています。

教育普及活動、ボランティア、国際交流、多彩なイベント等も活発に行われており、「日本文化の形成をアジア史的観点から捉える」というコンセプトのもと、「学校より面白く、教科書より分かり易い」という目標の実現に向かって今後も歩み続けます。

写真出所：九州国立博物館
出典：九州国立博物館ホームページ

●本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
●本誌に掲載している計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。